

Fire Press

Vol.25



『地域に根差した消防団』として

二宮町消防団長 勝部 修二



本年4月より、二宮町消防団長を拝命いたしました、勝部修二です。団長という重責を担うこととなり、与えられた任務の重さを痛感し、大変身が引き締まる思いであります。

私たち消防団員は、本業の傍ら、郷土愛護の精神により献身的な活動を日々行い、職務に尽力しています。このような活動ができるのは、ご家族や、住民の皆様方からの多大なるご理解・ご協力をいただいているからこそと、深く感謝申し上げます。

さて、先般開催されました「第55回神奈川県消防操法大会」では、第1分団が出場しました。団員一丸となって取り組んだ訓練の成果が存分に発揮され、消防活動に必要な技術力、団結力、体力を養うことができました。支えてくださったご家族や地域の皆様のおかげで、良い結果を残すことができましたこと、重ねて感謝申し上げます。

二宮町消防団は、地域の皆さまに支えられる少数ながら精鋭の消防団として、先輩方が築き上げた伝統と実績に恥じぬよう、自己研鑽に励み、更なる安全・安心な町づくりに努めて参ります。今後も、消防本部並びに消防署と連携を密にとりながら、消防団全体の更なる消防技術の向上と災害に備えた体制の構築に努めて参ります。

2024年度 全国統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心

令和6年度 二宮町消防団新体制



団長 勝部 修二



副団長 寺山 一郎



副団長 簗島 久司



第一分団長 三枝 公一



第二分団長 岩田 勝利



第三分団長 神保 三郎



第四分団長 林 賢史



第五分団長 里見 拓

令和 6 年度 二宮町消防団、新たな顔ぶれでスタート

令和 6 年度を迎え、二宮町消防団は新たな体制で活動を開始しました。勝部団長が就任し、寺山副団長、簗島副団長の両名がそれぞれ副団長としての役職に就きました。さらに 5 人の分団長が任命され、団のリーダーシップが一新されました。

勝部団長は「二宮町の生命、財産を守るために全力を尽くします。新しいメンバーと共に、一丸となって地域防災に貢献したい」と強い意志を表明しました。寺山副団長と簗島副団長も「新体制の下での連携を強化し、効果的な防災活動を展開していきます」と語り、新たな意気込みを示しました。

新たに任命された 5 人の分団長も、それぞれの分担で防災活動に力を注ぐ決意を見せています。彼らの豊富な経験と知識を活かし、二宮町消防団はさらに強力なチームとして機能し、地域住民の安全と安心を守るための活動を続けます。

「知って良かった消防団、やって良かった消防団」を合言葉に、消防団員全員が日々の訓練に励み、迅速かつ的確な対応力を養うことを目指しています。新体制の下で、より高度な技術と知識の習得に努め、地域社会に貢献するための取り組みを強化します。

地域の防災意識向上にも積極的に取り組む予定であり、防災訓練や啓発活動を通じて、住民との協力関係を深めることを目指します。新しいリーダーたちの指導のもと、二宮町消防団はこれからも地域の安全を守るために尽力し続けます。

新年度のスタートにあたり、勝部団長をはじめとする新しい顔ぶれの下で、二宮町消防団がどのような成果を上げるのか、大いに期待ください。

新たな10名の消防団員



佐々布 有里
(団本部)



佐々布 貴史
(第1分団)



一宮 崇之
(第2分団)



河内 良晃
(第2分団)



福井 広和
(第3分団)



町田 藤丸
(第3分団)



山田 毅
(第4分団)



庄田 幸平
(第4分団)



山岸 大地
(第4分団)



尾池 弘和
(第5分団)

令和6年度新入団員訓練最終日および機能別消防団訓練開催



5月12日、二宮町消防団は新入団員訓練の最終日および機能別消防団訓練を実施しました。新入団員たちは、3日間にわたり消防団員として必要な基本的な技術や知識を学びました。訓練内容には、消防ポンプの操作、消火ホースの取り扱い、緊急時の対応方法などが含まれており、実践的な演習を通じて消防活動の基礎を身につけました。

最終日には、訓練の成果を披露するための模擬訓練が行われ、新入団員たちはこれまで学んだ技術を駆使して見事なパフォーマンスを披露しました。指導を担当したベテラン団員たちも「新入団員たちは短期間で驚くほどの成長を見せてくれた」とその努力を称賛しました。

訓練を無事修了した新入団員たちは、正式に消防団の一員として認められ、今後の地域防災活動に貢献することとなります。新入団員の一人は「この3日間で多くのことを学びました。これからは町の安全を守るために全力を尽くします」と決意を語りました。

二宮町消防団は、この新たな仲間を迎え入れ、地域の防災力強化に向けて更なる努力を続けることを誓いました。今後も、町民の安全を守るために、日々の訓練と活動に邁進してまいります。

第1分団 第55回神奈川県消防操法大会出場

第1分団、神奈川県消防操法大会で輝く

7月27日、神奈川県消防操法大会において、第1分団が見事な演技を披露しました。三枝分団長の指導の下、杉崎班長がチームを率い、卓越した技術と連携で会場を魅了しました。

大会の結果、第1分団は総合で優良賞を受賞し、その努力と実力が高く評価されました。さらに、個人部門では二見団員が最優秀選手賞を受賞しました。彼の卓越した技能と冷静な判断力が、この栄誉をもたらしました。

三枝分団長も「団員たちが一丸となって努力してきた成果を披露できて誇りに思います」と語り、団員たちの努力を称えました。

今回の大会は、参加した全ての分団にとって技術向上の貴重な機会となり、消防団員の士気を一層高めるものとなりました。第1分団の今後の活躍にも、ますます期待が寄せられています。



公務災害補償制度
被服の貸与
退職金
表彰制度



【お問合せ】
消防本部
消防課庶務班
☎72-0015

消防団員募集

町内在住・在勤で18歳以上の方なら、どなたでも応募できます

消防団員の服務・補償・表彰等は条例・規約・規程で定められています

- 二宮町消防団設置に関する条例(条例第25号)
- 二宮町消防団員の任免・給与・定員・服務等に関する条例(条例第26号)
- 二宮町消防団員等公務災害補償条例(第11号)
- 二宮町消防団員服務規則(規則第12号)
- 二宮町消防団の組織等に関する規則(規則第10号)
- 二宮町消防団表彰規程(規程第8号)